

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9

TEL: 03-3259-3111(代表)

www.ms-ins.com

2021年12月10日

～保険代理店の脱炭素経営をサポート～

CO₂ 排出量算出・可視化サービスを保険代理店に提供

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、CO₂排出量算出・可視化クラウドサービス「zeroboard^{※1}」を、保険代理店組織（MSA^{※2}・アドバンスクラブ^{※3}）に無償で提供し、ビジネスパートナーである保険代理店の脱炭素化経営を支援します。また、グリーン電力証書^{※4}を一括購入し、保険代理店へ割安で提供するなど、サプライチェーンにおけるCO₂排出量削減策の導入を検討していきます。

三井住友海上は、今後も保険業界の脱炭素取組をリードすることで、気候変動の緩和に貢献し、社会との共通価値を創造していきます。

- ※1 株式会社ゼロボードが提供するCO₂排出量の算出・可視化クラウドサービス。国際的に推奨されている「GHGプロトコル」と呼ばれる基準に基づき算定が可能。
- ※2 MITSUI SUMITOMO AGENCIESの略称。業界ナンバーワンの組織力を誇る保険代理店組織。
- ※3 当社がサポートする業界トップレベルの自動車整備業の保険代理店組織。
(Webサイト <https://www.advance-club.com/>)
- ※4 日本自然エネルギー株式会社が発行するCO₂排出抑制の環境付加価値を示す証書。

1. 背景

「2050年ネットゼロ」の実現には、自社の事業活動によるCO₂排出量削減に加え、社会全体のCO₂排出量削減が必要です。当社は自社のCO₂排出量削減に加えて、お客さまや保険代理店等のステークホルダーとともに、サプライチェーンにおけるCO₂排出量削減に取り組んでいます。今般、当社はzeroboardのライセンスを一括購入し、MSA、アドバンスクラブへの無償提供を決定しました。

2. サービスの概要**(1) CO₂ 排出量の算出・可視化**

zeroboardにガソリン・電力使用量や保険契約におけるペーパーレス活用状況を入力することで、保険代理店自身のCO₂排出量を算出・可視化し、脱炭素経営の意識を高めます。また、アドバンスクラブは、自動車リサイクル部品の利用頻度もCO₂削減量として可視化します。

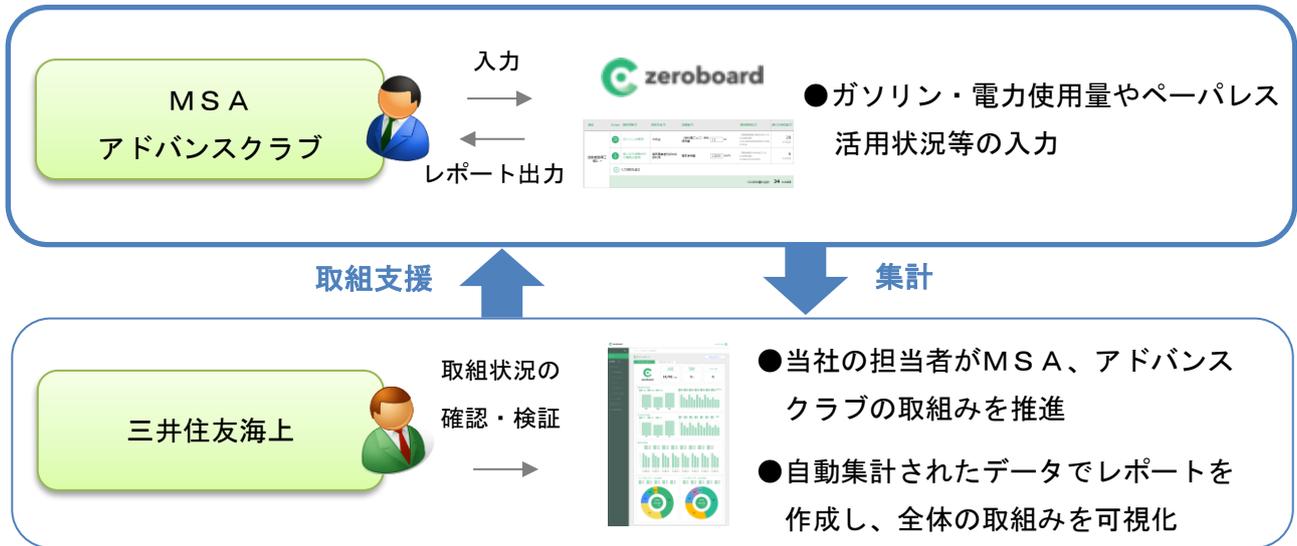


拠点	Scope	算定対象	算定方法	活動量	排出係数	CO ₂ 排出量
自動車整備工場A	ガソリンの使用	平均法	(燃料種ごとに) 燃料使用量	12 kl	「燃料使用量の単位当たりのCO ₂ 排出量」 2.321660000000021106t CO ₂ /kl	28 t-CO ₂
	他人から供給された電気の使用	電気事業者別排出係数利用	電気使用量	12000 kWh	「電気使用1kWh当たりのCO ₂ 排出量」 0.000476CO ₂ /kWh	6 t-CO ₂
+ 入力項目を追加						
CO ₂ 排出量の合計						34 t-CO ₂

(2) 無償提供の開始時期

アドバンスクラブは2022年1月より提供を開始します。また、MSAでは2022年度から提供を開始する予定です。

(3) 取組みのイメージ



3. 今後の展望

当社はサプライチェーンにおけるCO₂排出量削減をさらに推進するため、東京電力エナジーパートナー株式会社と協働し、MSA・アドバンスクラブ向けのグリーン電力証書・一括購入スキームの構築を検討しています。

今後もビジネスパートナーである保険代理店とともに、脱炭素社会の実現に向けた取組みを推進していきます。

以上